

街頭ビジョンで災害時の情報を発信！区と民間企業 6 社が協定締結 ～池袋駅周辺の帰宅困難者の安全確保と情報伝達の迅速化を目指します～

豊島区は、本日 4 月 27 日(月)に区役所本庁舎にて、株式会社アニメイト、株式会社サンシャインシティ、株式会社タイトー、東京建物株式会社、株式会社パルコ、株式会社ビックカメラと「災害発生時における情報発信の協力に関する協定」の締結式を開催しました。

令和 4 年度に東京都が首都直下地震等による都内の被害想定を見直したことに伴い、池袋駅周辺において一時滞在施設を利用する必要がある帰宅困難者の数を、2 万 6,147 人と想定しており、さらなる対策が必要となっています。

本協定は、災害時に池袋駅周辺の街頭ビジョンやデジタルサイネージを活用し、帰宅困難者に必要な情報を迅速・効果的に提供することで、帰宅困難者の駅前での滞留防止と安全を確保し、救助・救命活動の妨げとならないよう、民間企業の協力に関し、必要な事項を定めたものとなります。

今後、区内で災害が発生した場合には、区施設だけでなく、民間企業所有のビジョン等を活用し、特に発災時において帰宅困難者の誘導や一時滞在施設等の迅速な情報提供を実現していきます。

本協定締結にあたり、高際みゆき豊島区長は「令和 6 年度に区民の皆さんからご提案をいただいたことをきっかけに始まった本事業は、池袋駅周辺の企業の皆さまの協力があり、本日の協定締結式を迎えることができました。情報発信の核となる 6 社と協定を締結したことで、正しい情報を素早く発信することができるようになります。今後、案内できる情報を増やしていくなど、内容をさらに充実させていきたいです」とコメントしました。

【「災害発生時における情報発信の協力に関する協定」締結式概要】

日時：令和 8 年 4 月 27 日(月)10 時 00 分から 10 時 30 分

会場：豊島区役所本庁舎 5 階 区長応接室(豊島区南池袋 2-45-1)

概要：協定の締結、各代表の挨拶等

出席者：株式会社アニメイト シニアマネージャー 宮城 綾子様

株式会社サンシャインシティ 代表取締役 社長執行役員 脇 英美様

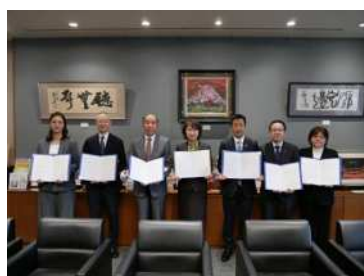
株式会社タイトー 代表取締役社長 岩木 克彦様

東京建物株式会社 代表取締役副社長 執行役員 ビル事業本部長 和泉 晃様

株式会社 PARCO 店長 越川 小百合様

株式会社ビックカメラ 代表取締役社長 秋保 徹様

豊島区長 高際みゆき



協定式の様子



投影イメージ